



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 101 号

R5.3.8

文責 中西 勉



マスクの着用 ～二つの感染症の状況により慎重な対応を～

皆様ご存じの通り、政府はマスクの着用について、3月13日（月）から屋内・屋外を問わず、個人の判断に委ねるとした方針を決定しました。それに伴い、来週以降、本校でもマスクの着用については、基本的にその方針にならうこととなります。

ただ、本校では、新型コロナは「感染者＝0」の状態が続いている一方で、インフルエンザについては、先週3日（金）は全校で「感染者＝0」であったものが、今週に入って急速に感染者が増えている状況です。特に、2年2組では、本日、インフルエンザ様疾患＝7名、腹痛等＝4名で、学級の3分の1を上回る11名が欠席いたしました。それを受け、学校医と市教育委員会と相談し、2年2組については、明日から3日間＜9日（木）～11日（土）＞、学級閉鎖の措置を取りました。

このように、来週からマスクの着用が個人の判断に委ねられるとは言え、20日（月）の卒業式および24日（金）の修了式を控えている今、それぞれの締めくくりに子供たちが元気に登校できるよう、新型コロナとインフルエンザの二つの感染症の予防には十分ご留意いただきたいと思います。また、全国各地では、様々な交流やイベントがコロナ禍以前のように活発になってきておりますが、休日の過ごし方にも気を配っていただけると幸いです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



学校のエプロンを着て

コロナ禍のため、本校ではおよそ3年間、給食の時にはマイエプロンを着用してきました。しかし、新型コロナに関わる制限が様々緩和されているのに伴い、今週からは、給食当番が学校のエプロンを着用して給食の準備を行うようにしました。コロナ禍以前の日常が、また一つ戻ってきました。真っ白なエプロンを身に着けた1年生の子供たちの姿がとても微笑ましいです。



暖かな春の訪れ

この冬はとて寒さが厳しく、1月26日の「ふお～ゆ～」第95号では、岡崎の最低気温が-7.0℃を記録したことをお伝えしました。あれから1か月余りが過ぎ、今週は暖かい日が続いています。特に、本日は、岡崎の最高気温が5月上旬並みの20.8℃を記録しました。暖かな陽気の中で、校庭の梅の花は、美しい姿を見せてくれています。このまま、春本番となってほしいですね。

